## 第1章

## 結び目理論入門

## 定義 1.1: 結び目・絡み目

- **結び目** (knot) とは、空間対  $(S^3, S^1)$  であって  $S^1$  が  $S^3$  の滑らかな部分多様体になっているもののこと、
- n 成分**絡み目** (link) とは、空間対  $(S^3,\underbrace{S^1 \coprod \cdots \coprod S^1}_n)$  であって  $S^1 \coprod \cdots \coprod S^1$  が  $S^3$  の滑らか な部分多様体になっているもののこと、n のことを**成分数**と呼ぶ。

## 定義 1.2: 結び目の同値

結び目  $K_1, K_2$  を与える. 以下の 2 つの定義は同値である.

- $S^3$  の向きを保つ自己同相写像  $\varphi$  が存在して  $\varphi(K_1)=K_2$  を充たすとき, $K_1$  と  $K_2$  は**同値**であるという.
- $S^3$  の自己同相写像の族  $\{h_t\colon S^3\longrightarrow S^3\}_{t\in[0,1]}$  が存在するとき, $K_1$  と  $K_2$  は全同位同値 (ambient isotopic) であるという:
  - $-H: S^3 \times [0, 1] \longrightarrow S^3, (x, t) \longmapsto h_t(x)$  は連続写像
  - $-h_0=\mathrm{id}_{S^3}$
  - $-h_1(K_1) = K_2$